

令和 7 年度事業報告

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

I 当法人の現況に関する事項

1. 主要な事業内容

【公益目的事業】

人と動物が共生する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することを目的とする事業

(1) 公衆衛生の向上に関する事業

＜狂犬病予防注射事業の円滑な実施と充実強化＞

令和 7 年度も各市町村や関係機関と連携を取り実施したが、狂犬病予防注射頭数はすべての地区で減少し、県全体としては、前年対比 98.9%、354 頭の減少となった。これは、近年、全国的に犬の飼育頭数が減少していることが大きな原因であると思われる。また、長期間日本において狂犬病が発生していないことも接種率の低下していることも考えられる。

それらの対応として、随時、注射案内通知葉書の再発送や広報などで実施を促した。

なお、管内 35 市町村のうち、集合方式の実施を衛生面、安全面などの配慮から、8 市町で全部中止し、2 市町で限定的に実施した。

狂犬病予防注射済票交付件数

地区 \ 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	増 減
村 山	16,675 件	16,537 件	－138 件 (99.2%)
最 上	2,298	2,214	－ 84 (96.4%)
置 賜	5,762	5,614	－148 (97.5%)
庄 内	5,740	5,756	＋ 16 (100.3%)
合計	30,475	30,121	－354 (98.9%)

() 内は、前年対比

業務別件数

地区名	登録	注射済票交付	注射案内通知	死亡届	変更届
村 山	598 件	16,537 件	22,437 件	206 件	151 件
最 上	66	2,214	1,608	0	22
置 賜	155	5,614	8,319	49	23
庄 内	243	5,756	9,495	92	51
合計	1,062	30,121	41,859	347	247

＜狂犬病予防業務打合せ会議＞

狂犬病予防業務について、県内市町村から犬の登録受付事務、犬の死亡・登録事項変更届事務、注射済票交付事務及び注射案内通知葉書発送、登録及び注射済票交付手数料徴収等の委託を受けて実施しており、事業の円滑な推進を図るため山形県各保健所の指導を受けながら市町村担当者と協議した。

村山地区：令和 8 年 1 月 26 日(月) 最上地区：令和 8 年 1 月 27 日(火)
置賜地区：令和 8 年 1 月 28 日(水) 庄内地区：令和 8 年 2 月 17 日(火)

<狂犬病予防業務研修会>

狂犬病予防注射の実施をはじめとする狂犬病予防業務にかかわる小動物臨床獣医師等に対して、狂犬病予防業務の最新情報及び狂犬病予防業務が円滑に実施するためのポイント並びに小動物病院での業務に関する各種法令の再確認と、動物病院へのクレームの具体的な事例やその対応の仕方等についての研修会を開催した。

令和 7 年 11 月 16 日(日) 山形ビッグウイング 参加者 55 名

- ・「狂犬病予防業務の現状及び問題点等について」

公益社団法人山形県獣医師会 常務理事 松野 尚

- ・「知っておきたい動物関係法令と動物病院へのクレームについて」

公益社団法人福島県獣医師会 副会長理事 石川 弥恵子 先生

(2) 安全な畜産物及び食品の生産に関する事業

<自衛防疫事業の推進（豚丹毒予防注射）>

年度 地区	令和 6 年度	令和 7 年度	増 減
村 山	0 頭	0 頭	0 頭 (0.0%)
最 上	0	0	0 (0.0%)
置 賜	330	400	70 (121.3%)
庄 内	7,975	6,312	－1,663 (79.2%)
合計	8,305	6,712	－1,593 (80.9%)

() 内は、前年対比

<畜産関係団体が実施する事業への協力>

申請のあった東北畜産牛削蹄師競技大会、庄内みどり農協養豚部会豚枝肉共進会に協賛し助成した。

<獣医師養成修学資金の給付>

本事業の実施内容等を山形県と連携し、互いのホームページに掲載するとともにリーフレットを作成し、各広報媒体を通じて周知、広報を行った。また、獣医学課程のある大学の在学生に対し周知に努め、継続 2 名と新規 1 名に対して給付事務を行った。

(3) 山形県獣医技術研修会実施事業

令和 7 年 7 月 29 日(火)、山形ビッグウイング（山形市）において開催した。

日頃それぞれの分野で研鑽された研究業績等を産業動物、畜産及び公衆衛生の各分野から 11 名の会員が発表し、事務局を含め 40 名が出席し、とても活発な質疑応答や意見交換が行われた。

(4) 各分野別講習会実施事業

講習会名	年月日	場所	摘要
動物愛護・獣医事講習会（最上支部事業）	令和 7 年 8 月 6 日(水)	新庄市 喰う太	演題 動物愛護行政について ～猫に関する話題を中心に～ 講師 山形県最上保健所生活衛生室 生活衛生主査 駒林 賢一 先生 演題 獣医事と動物薬事について ～適正な獣医療提供のポイントと

			近年のトピック～ 講師 山形県最上家畜保健衛生所 技術主査 水戸部 麻子 先生 出席 15 名
産業動物講習会（庄内支部事業）	令和 7 年 9 月 26 日(金)	鶴岡市 にこふる	演題 牛の OPU 技術と当所が開発した 《YAM 牛用スリットガイド》の紹介 講師 山形県農業総合研究センター畜産 研究所 開発研究専門員 渡部 真理安 先生 出席 18 名
野生動物講習会 （置賜支部事業） 共催：山形県畜産協 会	令和 7 年 10 月 22 日(水)	南陽市 むつみ荘	演題 野生動物 特にクマ類による人身 事故多発の現状とその対策 講師 盛岡市動物公園 ZOOMO 園長 辻本 恒徳 先生 出席 19 名、他支部 10 名、その他 11 名
産業動物講習会 共催：山形県農業共 済組合、山形県畜産 協会	令和 7 年 10 月 24 日(金)	天童市 山形県農業共 済ビル	演題 NOSAI 宮崎の生産獣医療等について 講師 NOSAI 宮崎生産獣医療センター 壺岐 佳浩 氏 演題 学術的な生産獣医療の定義等につ いて 講師 日本獣医生命科学大学 産業動物臨床学教室 水谷 尚 先生 出席 5 名
小動物講習会	令和 7 年 11 月 16 日(日)	山形市 ビッグウイン グ	演題 内分泌疾患～糖尿病及びクッシング 症候群を中心に～ 講師 日本獣医生命科学大学 名誉教授 左向 敏紀 先生 出席 38 名
公衆衛生講習会 （日本獣医師会委託 講習会）	令和 7 年 11 月 27 日(木)	山形市 パレスグラン デール	演題 SFTS をはじめとする Zoonosis や新 興感染症へのワンヘルスアプロー チ 講師 札幌市保健福祉局・保健所 医務・保健衛生担当局長 西條 政幸 先生 出席 27 名（他 15 名）

(5) 他団体が開催する学会、講習会への参加の周知と補助実施事業

＜令和 7 年度獣医学術東北地区学会＞

令和 7 年 10 月 9 日(木)秋田市 秋田キャッスルホテルにおいて開催され、本会からは 28 名が参加した。なお、本会会員の発表は産業動物獣医学会 5 題、獣医公衆衛生学会 2 題の合計 7 題で、獣医学術東北地区学会長賞 日本産業動物獣医学会（東北）として、演者「大橋郁代氏（山形県置賜家畜保健衛生所）」、演題「牛伝染性リンパ腫清浄化対策の進展により顕在化した課題と対策の検討：ある町の経験」、東北獣医師会連合会長賞 日本獣医公衆衛生学会（東北）として、演者「平野かおり氏（山形市食肉衛生検査所）」、演題「管内と畜場の *Listeria* spp.環境モニタリングの有用性」が受賞した。

＜他県等開催状況＞

講習会名	年月日	場所	摘要
福島県獣医師会主催 小動物臨床講習会	令和 7 年 7 月 27 日(日)	福島市 ホテル福島グ リーンパレス	演題 動物看護師が知っておくべき整形 外科の基礎と術後ケア 「明日から 巻ける 安全で有効な四肢包帯法 (プチ実習つき)」 講師 ONE どうぶつ整形外科センター東 京 獣医師・博士(獣医学) 佐々木 亜加梨 先生 出席 1 名
福島県獣医師会主催 産業動物臨床講習会	令和 7 年 10 月 30 日(木)	福島市 ホテル福島グ リーンパレス	演題 牛伝染性リンパ腫の検査法とその 特徴 講師 福島県中央家畜保健衛生所 病性鑑定課 主任獣医技師 清野 頼十 先生 演題 管内黒毛和種繁殖農場の牛伝染性 リンパ腫清浄化に向けた取組 講師 福島県中央家畜保健衛生所防疫課 副主任獣医技師 蛭田 彩子 先生 演題 牛伝染性リンパ腫の現状、発症早期 診断法の開発とその実践 講師 北海道大学大学院獣医学研究院 病原制御学分野感染症学教室 教授 今内 覚 先生 出席 1 名
福島県獣医師会主催 獣医公衆衛生・小動 物臨床講習会	令和 8 年 1 月 18 日(日)	郡山市 市民交流プラ ザ	演題 様々な立場からのシェルター運営 と働き方及び猫の馴化について 講師 東京農工大学 ワンウェルフェア 高等研究所 入交 眞巳 先生 出席 1 名
宮城県獣医師会主催 小動物臨床講習会	令和 8 年 1 月 25 日(日)	仙台市 TKP ガーデン シティ PREMIUM 仙台西口	演題 SFTS 他感染症から 病院(スタッ フ、飼い主、患者)を護る 講師 ヤマザキ動物看護大学 動物看護学部 准教授 木村 祐谷 先生 出席 1 名

＜学会等発表者に対する奨励金の交付＞

山形県獣医技術研修会 11 名
獣医学術東北地区学会 7 名

＜助成又は援助した団体、行事等＞

東北獣医師会連合会、2025 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day”、
山形県公衆衛生学会、山形県馬事振興協議会、日本家畜臨床学会

(6) 動物保護管理推進事業

本会の「譲渡犬及び猫の健康診断支援事業実施要領」に基づき、山形県や山形市が実施する新たな飼育者に引き取られた犬及び猫の健康診断支援として一般健康診断費の助成を実施し、動物の保護管理と適正飼養管理の啓発推進に努めた。

一般健康診断助成	犬	4 件	(メス	2、	オス	2)
	猫	127 件	(メス	66、	オス	58、不明 3)
	計	131 件	(メス	68、	オス	60、不明 3)

(7) やまがた動物愛護フェスティバル 2025 実施事業

県民に動物の愛護への関心と適正な飼養についての理解を深めてもらうため、山形県及び山形市と共催として毎年行っており 42 回目となる。

令和 7 年 10 月 4 日(土)、山形県郷土館「文翔館」(山形市)において、午前 10 時から午後 2 時まで実施した。参加機関・団体等がより深く企画・運営にかかわり、各機関・団体等の意見を反映させ、さらに魅力あるイベントとするよう工夫した。また、ペットに関連した業者や関係団体から協賛を受け、県内動物愛護関連団体や山形大学動物愛護サークル等の協力も得て、ペット防災関連のものをはじめとした種々のイベント・展示等を行った。

当会の独自事業としては、「一日獣医師体験」「ペット健康相談」を実施した。また、関連行事である「やまがたペット写真コンテスト 2025」に協力した。

(8) マイクロチップの普及啓発事業

飼い主(所有者)につなぐ確実な身元証明となるマイクロチップをより多くの一般の飼い主の犬及び猫により安価に装着してもらえるように、事業に参加する動物病院 37 施設に対し、マイクロチップを配布する補助を行った。

マイクロチップ装着実施頭数 86 頭

(9) 動物の不妊・去勢手術補助事業

ホームページ等で猫の不妊手術費補助の募集を行った。

有効応募者数 116 名(メス 71、オス 45)

当選者数 55 名(メス 30、オス 25)

当選後実施者数 35 名(メス 18、オス 17)

(10) 学校飼育動物指導事業

動物を飼育している小学校等が非常に少なくなっている現状や家庭でも飼育していない児童も多くみられることから、動物の正しい動物飼い方や命の大切さなどの講習会等を小学校、教育関係施設、公民館等と連携して行った。

また、小学校等で新しく動物を飼育するための方策や注意点等の相談については、施設に出向いて対応した。

(11) 緊急災害時被災動物救護事業

災害時における県内動物病院での被災動物に対する救護態勢の現状を調査し、今後の態勢強化への一助とした。

また、動物病院関係者や一般の飼い主に対し、災害時対策の現状や今後の方向性の講習会を開催し普及啓発を行った。

(12) 介護補助犬利用者への支援事業

県内で飼養されている盲導犬 5 頭に対して定額の助成を実施し、健康診断、狂犬病予防ワクチンの接種、混合ワクチンの接種、フィラリア予防薬の投与等健康管理について支援した。

(13) 動物介在活動事業

県内において、福祉、介護、医療施設等への訪問やイベントを実施している団体等の活動の推進を支援し普及啓発を行った。

【その他の事業（相互補助等事業）】

[他事業(会員)：会員の互助・福利厚生、表彰、慶弔、獣医療証明様式等頒布事業]

(1) 獣医師の確保及び勤務獣医師の待遇改善の推進

県の各分野における種々の要請事項をそれぞれの委員会で検討し、勤務者委員会で調整、取りまとめをして理事会で要請書として決定した。

その要請書を令和7年10月7日(火)、県議会北棟3階会議室において、県知事あてのものを総務部次長に手交した。その後、県執行部と県政に係る意見交換を行った。

また、同日、県議会議長あてのものを県議会議長に、県人事委員会委員長あてのものを人事委員会事務局長に手交し要請した。

(2) 獣医師福祉共済事業の推進

未加入者への加入案内文書及びパンフレットの配布を行い加入促進に努めた。

(3) 会員の互助、福利厚生及び表彰等の実施

① 令和7年6月5日(木)に開催された第13回通常総会において、永年獣医事功労者として、相田清会員、山川裕右会員、小池央会員、叶内恒雄会員、渡辺大作会員、小松修会員、井場豊会員、井上緑会員に、また、永年狂犬病予防業務功労者として、寺山貴光会員、伊藤裕樹会員に記念品を贈り表彰した。

② 令和8年1月22日(木)山形テルサにおいて村山地区獣医師会との共催で、村山支部事業「新春の集い」を開催した。バイオリン、ピアノ・ボーカルの生演奏を鑑賞しながら飲食、歓談し親睦を深めた。村山支部会員の家族、動物病院スタッフ等38名が参加した。

(4) 会報の発行

会報を年2回(7月・1月)発行した。また、ホームページを定期的に更新し、事業の周知及び各種講習会の開催案内を行うとともに、日本獣医師会や県からの文書を通知した。

(5) 会員名簿の管理及び発行

可能な限り最新の情報を管理し、令和7年6月現在の会員名簿を発行した。

[他事業(大会)：東北地区獣医師大会・学会事業]

令和7年10月8日(水)～9日(木)秋田市 秋田キャッスルホテルにおいて開催された令和7年度東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区学会に共催した。

2. 会員に関する事項

【会員数】

種 類	令和6年度末	令和7年度末	増 減
正 会 員	306 名	310 名	+ 4 名
賛 助 会 員	1	1	0
功 労 会 員	16	11	- 5
合 計	323	322	- 1

【会員の異動状況】

(1) 新入会員数 13 名

正会員：開業 1 名・県市 5 名・農業共済組合 6 名・会社 1 名

No.	氏 名	所 属
1	佐々木 桃	村山支部：株式会社ワールドインテック
2	大 澤 宇 海	村山支部：山形市食肉衛生検査所
3	佐 藤 直 人	村山支部：山形市動物愛護センター
4	佐 藤 美樹子	村山支部：山形市食肉衛生検査所
5	小 林 実桜子	村山支部：山形県中央家畜保健衛生所
6	木 島 悠	置賜支部：山形県農業共済組合置賜家診西置賜出張所
7	片 倉 裕 喜	庄内支部：山形県庄内家畜保健衛生所
8	池 田 悠 真	置賜支部：山形県農業共済組合置賜家診西置賜出張所
9	黒 田 奈 恵	最上支部：山形県農業共済組合最上家畜診療所
10	正 井 景 太	置賜支部：山形県農業共済組合置賜家畜診療所
11	石 島 元 章	置賜支部：山形県農業共済組合置賜家畜診療所
12	中 村 美佳里	置賜支部：山形県農業共済組合置賜家畜診療所
13	新 田 早 織	最上支部：新庄動物病院

(2) 退会者 8 名

正会員：開業 1 名・県市 3 名・農業共済組合 1 名・会社 1 名・その他 2 名

No.	氏 名	所 属
1	丹 恵	庄内支部：山形県庄内家畜保健衛生所
2	須 藤 亜寿佳	庄内支部：山形県庄内食肉衛生検査所
3	和 田 弘 治	村山支部
4	伊 藤 芙佑子	村山支部：山形県農業共済組合
5	伊 藤 裕 樹	最上支部：新庄動物病院
6	佐々木 桃	村山支部：株式会社ワールドインテック
7	高 橋 なつみ	庄内支部：山形県庄内家畜保健衛生所
8	鈴 木 翠	村山支部

(3) 訃音者 6 名

正会員：開業 1 名・県市 1 名・功労会員 4 名

No.	氏 名	摘 要
1	宍 戸 文 雄	村山支部：令和 7 年 4 月 22 日逝去 92 歳
2	長 岡 栄 一	置賜支部：令和 7 年 11 月 12 日逝去 74 歳
3	井 場 豊	村山支部：令和 8 年 1 月 5 日逝去 70 歳
4	齋 藤 熙	庄内支部：令和 8 年 1 月 25 日逝去 99 歳
5	島 昌 孝	最上支部：令和 8 年 3 月 6 日逝去 87 歳
6	清 野 昌 男	村山支部：令和 8 年 3 月 13 日逝去 89 歳

【支部別会員状況】

支部名	村 山	最 上	置 賜	庄 内	合 計
会員数	153 (5) 名	29 (1) 名	69 (0) 名	70 (5) 名	321 (11) 名

()内は功労会員数を再掲

【所属別会員状況】

支部 所属	村 山	最 上	置 賜	庄 内	合 計	新入 会員数	退会逝去 会員数
開業（伴侶）	44 名	3 名	15 名	20 名	82 名	1 名	2 名
開業（産業）	9	6	8	3	26	0	0
県・畜産	18	11	9	9	47	2	2
県市・公衆衛生	29	2	8	18	57	3	2
農業共済組合	13	5	19	4	41	6	2
団体、会社、学校	14	1	3	4	22	1	1
そ の 他	26	1	7	12	46	0	5
合 計	153	29	69	70	321	13	14

3. 職員に関する事項

（令和 8 年 3 月 31 日現在）

職名等	氏名	就任年月日	担当事務
事務局長 （常務理事兼務）	松野 尚	令和 3 年 4 月 1 日 （令和 3 年 6 月 2 日）	全 般
主 事	丹野 麻美	平成 26 年 4 月 1 日	狂犬病予防業務事務・経理事務 一般事務

4. 役員会等に関する事項

（1）理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和 7 年 5 月 15 日	第 1 号議案 令和 6 年度事業報告・計算書類（決算）の承認の件 第 2 号議案 令和 7 年度通常総会（第 13 回）の招集及び提出議題の 決定の件 第 3 号議案 総会に出席しない会員が書面による議決権の行使の件 第 4 号議案 書面決議による議決権行使に関する総会参考書類に記 載すべき事項の件 第 5 号議案 新入会員の承認の件	可 決
令和 7 年 6 月 5 日	第 1 号議案 会長・副会長・常務理事の選定の件 第 2 号議案 委員会担当理事及び委員の選任の件 第 3 号議案 新入会員の承認の件	可 決
令和 7 年 9 月 25 日	第 1 号議案 県知事への要請事項決定の件 第 2 号議案 県議会議長への要請事項決定の件 第 3 号議案 県人事委員会委員長への要請事項決定の件 第 4 号議案 会費免除会員の承認の件	可 決
令和 8 年 1 月 15 日	第 1 号議案 令和 8 年度狂犬病予防注射業務指定獣医師の指定の件 第 2 号議案 令和 8 年度事業及び予算に関する件 第 3 号議案 令和 8 年度東北地区獣医師大会及び獣医学術東北地区 学会の開催の件	可 決
令和 8 年 3 月 26 日	第 1 号議案 令和 8 年度事業計画書（案）並びに収支予算書（案） の承認の件 第 2 号議案 会員の休会に関する規程の制定の件 第 3 号議案 会費規程の一部改正の件 第 4 号議案 功労会員の承認の件	可 決

	第 5 号議案 職員雇用の承認の件 第 6 号議案 選挙管理委員の承認の件	
--	--	--

(2) 社員総会（通常総会）

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和 7 年 6 月 5 日	第 1 号議案 令和 6 年度計算書類（決算）等の承認の件 第 2 号議案 会費規程の改正の承認の件 第 3 号議案 会費の賦課額及び納入方法等の承認の件 第 4 号議案 役員の選任の承認の件	可 決

Ⅱ 役員等に関する事項

1. 理事

（令和 8 年 3 月 31 日現在）

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の 代表状況等
会 長	片桐 弘一	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
副 会 長	足達 雅之	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
常務理事	松野 尚	令和 9 年定時総会日	常 勤	無	無
理 事	栗田 徹	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
理 事	叶内 恒雄	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
理 事	高橋 孝雄	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
理 事	名和 祐子	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
理 事	加藤 洋	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
理 事	今野 幹雄	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
理 事	富樫 克博	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
理 事	池田 完	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
理 事	山川 裕右	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
理 事	植松知加子	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
理事（外部）	竹田 敏美	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無

2. 監事

（令和 8 年 3 月 31 日現在）

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の 代表状況等
代表監事	佐田 康文	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
監 事	鈴木 青磁	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無
監事（外部）	歌丸 和明	令和 9 年定時総会日	非常勤	無	無

Ⅲ 「事業報告の附属明細書」について

令和 7 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。